



あゝ学舎よ夢多き



根室高校HP QRコード

【商業科・3年次】課題研究に係る地域貢献Gの活動の振り返り

昨年まではコロナ禍のため、校外での活動は自粛してきました。今年度、商業科・事務情報科3年次の課題研究について、地域貢献をテーマにした活動を行ってきました。今年度、地域の方々との連携・協力のもと、地域と繋がり、地域のためにできることは何かを考えて行動するとともに、将来の地域の活躍人材を育てることを目的に実施しました。

5/6(土) 市役所と連携した道路沿いのゴミ拾いでは、**ゴミ分別の必要性**や車からの**ポイ捨て**が多く課題と捉えました。7/13(木) 平和学習として、鳴海公園にある根室空襲の慰霊碑の清掃後、学芸員の方から**空襲では多くの犠牲者**が出ており平和の大切さを学びました。8/20(土) あさひ農協と連携してマラソン大会で牛乳を配布した際、**ありがとう**との感謝の言葉を受け、感謝の大切さを感じました。9/7(木) 老人介護施設「はまなす園」での入所者との触れ合いでは多くの笑顔に接しました。10/12(木) 睦の園幼稚園での読み聞かせでは、**幼児の接し方**を学ぶとともに、保育士さん達の大変さを知りました。11/30(木) 牧場での実習では、**農業の機械化**や**効率化**が進んでいることを学びました。各施設での活動は初めは慣れなく、戸惑うこともありましたが、幼児、老人、各職種の職員、一般の方々との共同作業やコミュニケーションを通して、地域の職業理解とともに、各取り組み、更に、各事業所はこの地域になくてはならないものであることを改めて実感しました。



【進路指導部、1・2年次】ドリカム進路講演会で卒業生からのメッセージ

12月11日(月)7時時間目、進路講演会「VOICE～伝えることの大切さ～」をテーマに、1、2年生を対象に声優（根室高校出身者含む）の方からトーク形式で講話をいただきました。多くの苦労や困難を乗り越え、この業界の一線で活躍しているトップランナーの話には説得力がありました。人に何かを伝える声優の仕事とは何か、表舞台にあがらない声優の仕事などの話もいただきました。また、声優の仕事をする上で、作品があり自分があること。作品の一つの歯車（役割）であること。声優の声は商品であり、風邪など体調不良では商品価値を失うこととなるため、仕事をする上での体調管理の必要性などの話がありました。



根高生へのメッセージとして、①**いろいろな経験**をすること、②**自己の可能性**を閉じないこと、③**やりたいこと**をしっかりとやり、悔いのないようやりきること、④**フワフワ**していたらダメ、地に足を着けて活動すること。⑤**誰かが言ったから**ではなく、**自分の意思**を持つこと。⑥**表情を明るく**するために**感情**を育てること。

活躍できる人材とは、①**一緒に仕事をしたい**と思えるような人、②**他者に対して思いやり**持てる人 など、いい人は**人格者**であり、**雰囲気**づくりも上手く、とても謙虚であるとのことでした。更に、備えるべき**資質・能力**として、**責任感**、**思いやり**、**中身が詰まっている**、**自分の意思**をしっかりと持っているなどの話もありました。

終始、和やかな雰囲気トークがなされ、プロフェッショナルの仕事（流儀）に対する向き合い方を学びました。

【3年次】3年次学年主任 西島先生へのインタビュー

3年次主任 西島博樹 先生に3年生について、話を聞きました。

この学年は、中学校3年生からコロナ禍の中での学校生活を余儀なくされ、多くの制限を受けてきた年代です。しかし、素直で自ら積極的に活動できる生徒が多く、他者への気遣いもできるよいところがたくさんある生徒達です。

この年次の主任を受け持ったとき、生徒達には根室高校を卒業してよかったと思える学校生活を送ってほしいと思いました。その学校生活においては、しっかりと勉強して自らの進路を叶えることはもとより、人間性を育てることも大事なので、学校生活を通して多くのことを学ぶことを期待していました。

将来に向けて、この生徒達に期待することは、進学してもいずれは就職します。社会の一員として、内にこもらず、大きな役割を担ったり、周囲に影響を及ぼせる人になって欲しいです。

また、根高卒業生である先輩という立場からのメッセージとして、根高卒の多くの先輩が社会で活躍している。歴史と伝統のある根高に誇りを持ち、自己の強みを発揮して活躍して欲しい。

3年次独自の行事を、12月13日(水)から1月30日(火)までの5日間で、朝のSHR後、体育館で行います。内容は、卒業に向けた「年次スピーチ」です。残り少ない高校生活や卒業後に向けてのスピーチを通し、3年生の想いを全員で共有して、残りの高校生活を有意義なものとするためです。各クラスの代表者によるスピーチと併せて、各クラス担任からの話もあります。各クラスの想い伝えながら3年間の最終章に向かいます。なお、後日、各クラスのスピーチを紹介する予定です。



【進路指導】地域医療を支える人づくりプロジェクト事業～高校生メディカル講座の受講後の感想

学校通信17号（11月30日発行）記事で、高校生メディカル講座の紹介をしました。この講座受講後、各生徒は自分事として考えをまとめています。将来に繋がる一歩です。その一部を紹介！

★ 2年 小坂 凌央 さん

医療関係の職業に携わることを目指している以上、生物に関する勉強は、避けられないことだから良い機会だった。心臓マッサージは日常生活での不慮の事故で役立つ便利な知識だから今回の講座で詳しく知れて良かった。心臓の病気をここまで詳しく説明してくれるのも貴重な機会だったと思う。進路実現のために頑張る。

★ 2年 廣田 琉来 さん

今回のメディカル講座は自分の将来なりたい職業を決めるにあたってとても有意義な時間を過ごすことができた。特に、AEDの使い方を高校生の今知っておくことができたというのは、この講座を得た最も有益な情報だと感じた。そのおかげで、目の前の命を自分が次に繋げることができると思った。

★ 2年 池田 理夢 さん

将来、進路活動をする上で、必要な情報を得ることができた。OT（作業療法士）にも関係のある知識を身に付けることができたので、何か役立てばいいなと思った。

